

# 延寿いきいき倶楽部と延寿式脳トレーニングの中間報告

作成：宝山寺福祉事業団 やすらぎの杜 延寿  
          デイセンター延寿 いきいき倶楽部委員会  
発表者：客野 英樹

## 1 延寿いきいき倶楽部とは

- ・学習 レクリエーション 機関紙の3本柱から、ご利用者様の認知機能維持または向上を目的として結成されたデイセンター内の活動集団
- ・相談員 介護福祉士 看護師の多職種から構成される。

## 2 脳トレーニングの推移

- ・学習療法を一部変更する形で運用する。

## 3 評価方法

- ・ツールの紹介（MMSE FAB）

## 4 集団への挑戦

- ・個別スタイルで行う学習療法は効果があるのは証明済。エビデンスも確立している。しかし我々には個別スタイルで運用できない障壁があった。  
スタッフ不足 場所の問題 時間の問題  
これらを解消するために、学習療法では効果が無いとされている集団での学習に取り組むが、4回目の評価で効果なし（失敗）となる。
- ・模索した結果、新たに3本立ての改善を行う。  
(シナプソロジーの発想を導入 カンニングOK 各テーブルにスタッフが入る)

## 5 結果

- ・ご利用者様 ご家族様 スタッフの声。
- ・評価の数値
- ・学習（脳トレ）は学習療法からスタートしたが、各問題や課題に対しフレキシブルに変更・改善を行う事によって、まったく別物に姿を変えた学習（脳トレ）となった。  
＝課題は山積しているが、延寿式脳トレーニングの骨子は完成。

## 6 今後の課題

- ・選択レクリエーションの更なる充実化を図る。